

## 令和6年度 第3学年【音楽科】年間指導計画・評価計画

### (1) 評価規準

観点	①知識・技能	②思考力・判断力・表現力	③主体的に学習に取り組む態度
規準	<ul style="list-style-type: none"> <li>・曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解している。</li> <li>・創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、歌唱、器楽、創作で表している。</li> </ul>	音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じしながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい音楽表現としてどのように表すかについて思いや意図をもったり、音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聴いたりしている。	音や音楽、音楽文化に親しむことができるよう、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。

### (2) 評価の方法

観点	①知識・技能	②思考力・判断力・表現力	③主体的に学習に取り組む態度
方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業観察 (発言・グループ活動・練習活動等)</li> <li>・定期考査</li> <li>・実技テスト</li> <li>・ワークシート・ワーク・楽譜・作品発表等の取組</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業観察 (発言・グループ活動・練習活動等)</li> <li>・定期考査</li> <li>・実技テスト</li> <li>・ワークシート・ワーク・楽譜・作品発表等の取組</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業観察 (発言・グループ活動・練習活動等)</li> <li>・提出物</li> <li>・ワークシート・ワーク・楽譜・作品発表等の取組</li> </ul>

### (3) 年間指導計画

教科として取り組む普遍的な視点による人権教育 ☆  
個別的な視点による人権教育 ★

月	題材名	時数	指導内容	主な評価規準と評価方法
4	歌唱「夢の世界を」	1	・声の音色や響き及び言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりについて理解するとともに、それらを生かした曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫して歌う。	①②③ ・授業観察 ・実技テスト ・ワーク・楽譜等 ・定期考査
	歌唱「花」	3	・日本の歌のよさや美しさを理解して、歌唱表現を工夫する。 ・曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解するとともに、それらを生かした曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫して歌う。	①②③ ・授業観察 ・実技テスト ・ワークシート・ワーク等 ・定期考査
5	鑑賞「ブルタバ」	2	・曲想と音楽の構造との関わり、音楽の特徴とその背景となる歴史との関わりについて理解するとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠、生活や社会における音楽の意味や役割について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。	①②③ ・授業観察 ・ワークシート・ワーク等 ・定期考査
6	器楽 「カリンバ」「ギター」	6	・曲想と音楽の構造との関わりについて理解するとともに、それらを生かした器楽表現を創意工夫して演奏する。	①②③ ・授業観察 ・ワーク・楽譜等 ・実技テスト ・定期考査
7	☆歌唱 「合唱曲」	2	・音楽の特徴に注目しながら、音楽のよさや美しさを味わって聴く。	①②③ ・授業観察 ・ワークシート・ワーク等 ・定期考査

9	☆歌唱 「合唱曲」	5	・曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、それらを生かした曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫し、仲間とともに表情豊かに合唱する。	①②③ ・授業観察 ・楽譜・ワーク・ワークシート等 ・定期考査
10	鑑賞 「鍵盤楽器の名曲」	2	・音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりについて理解するとともに、生活や社会における音楽の意味や役割について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。 ・ポピュラー音楽の特徴を理解して、その魅力を味わう。	①②③ ・授業観察 ・ワークシート・ワーク等 ・定期考査
11	鑑賞「能」	2	・我が国の伝統音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性について理解するとともに、音楽表現の共通性や固有性について考え、その魅力を味わう。	①②③ ・授業観察 ・ワークシート・ワーク等 ・定期考査
12	創作 「My Melody」	2	・音階の特徴及び音のつながり方の特徴について理解するとともに、それらを生かしたまとまりのある創意表現を工夫して、まとまりのある旋律、音楽をつくる。	①②③ ・授業観察 ・ワークシート・ワーク等 ・作品 ・定期考査
1	★鑑賞 「世界の諸民族の音楽」	2	・我が国や郷土の伝統音楽及び諸外国の様々な音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性について理解するとともに、生活や社会における音楽の意味や役割について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。	①②③ ・授業観察 ・ワークシート・ワーク等 ・定期考査
2	「指揮法」	2	・音のつながり方の特徴について理解するとともに、それらを生かした創作表現を創意工夫して音楽をつくる。 ・楽器の音色響きと奏法との関わりについて理解するとともに、それらを生かした表現を創意工夫して指揮をする。	①②③ ・授業観察 ・ワークシート・ワーク等 ・実技テスト ・発表 ・定期考査
	「著作権」	1	・音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりについて理解するとともに、生活や社会における音楽の意味や役割について考え、ルールを守って音楽を楽しむ。	①②③ ・授業観察 ・ワークシート・ワーク等 ・定期考査
3	☆歌唱 「卒業式歌」	5	・曲想や音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、それらを生かした歌唱表現を創意工夫して仲間とともに、表情豊かに合唱する。	①②③ ・授業観察 ・ワークシート ・実技テスト ・定期考査

(\*学習内容は、時期や題材等が変更になることもあります)